



月 報 シルバー人材センター

《12月分就業報告書は早目の提出を》

年末年始は事務局も休みとなるため、1月の配分金処理に余裕がありません。12月の「就業報告書」は、年内の仕事が27日までに終わる場合は、終了後、速やかに提出ください。遅くとも27日必着でお願いします。27日までに年内の仕事が終わらない場合、終了次第、速やかに提出ください。年の瀬の忙しい時期ですが、ご協力をお願いします。なお、FAXで提出される場合は、事務局の時間外および休日にも受信できますのでご利用ください。

《11月19日秋のバスツアー報告

鳴門観潮と淡路島回遊の旅に122名参加》

淡路島では花さじきのコスモスが咲き乱れる中で瀬戸内海の眺めを堪能し、北淡路震災記念公園の“野島断層”を見学。圧巻だったのは、鳴門観潮を真上から眺められる“渦の道”。大潮の時刻にも恵まれて迫力ある“海の絵巻”を存分に楽しみました。



《20周年記念式典・懇親会のご案内》

当センターの20周年記念式典・懇親会を以下の通り、開催いたします。お誘い合わせの上、ぜひご出席ください。

○開催日 平成26年2月28日

○会場 ノボテル甲子園

○会費 5,000円

※詳細は、同封の案内チラシをご覧ください。

《事務局人事異動》

(採用)12月1日 事業課臨時職員 足立恵一

《秋の清掃ボランティア実施報告》

11月12日、今年も秋の『清掃ボランティア』は互助委員会主催で行いました。おだやかだった先週までと一転し、前日突然の『冬将軍』来襲、当日は気温13度、12月中旬の寒さとなりました。幸い晴天に恵まれ事故もなく無事終了いたしました。今回は新しい試みで9地区を3グループに分け、第1&2グループは、同日9時30分スタートし、11時まで総計280名(第1グループ174名、第2グループ106名)の会員様にご協力願いました。

■第1グループ(夙川・中央・瓦木・甲東)

山手幹線沿いの阪急夙川駅から武庫川の山手大橋間4地区で分担。南北歩道の側溝、植え込みのゴミ、缶ペットボトル、落ち葉の収集及び街路樹の除草を実施しました。



■第2グループ(鳴尾・鳴尾南・浜脇・津門/今津)

壮大な甲子園浜海浜公園内ふるさと海岸地区の砂浜の清掃活動を実施しました。



参加者の皆さま及び地区役員の方々ご協力有難うございました。 互助委員 井上 英之

《安全委員会からのお知らせ》

■講習会の報告

「救命講習会」

本年度も、センター(2回)及び9地区で救命講習会が開催されました。会員指導員によるていねいな指導のもと、合計181名の会員が熱心に受講しました。

突然のけがや病気は、いつどこで起こるかわかりません。家庭や就業先で、居合わせた人が応急手当をすることで人の命が救われることがあります。もしもの時に備えて、年に1度は受講しておきたいものです。

「交通安全教室」

11月27日(水)、北口大学交流センターで西宮警察署の協力を得て、県警本部「高齢交通安全教育隊(スタウス)」による交通安全教室が開催されました。スタウスメンバーのコントをまじえた、面白くかつ分かり易い内容で、参加者は楽しみながら交通安全について学びました。参加者49名。

「自転車安全運転講習会」

12月3日(火)、センター多目的室で、西宮警察署の協力を得て、自転車模擬乗車シミュレータ機を使つての体験型講習を行いました。参加者20名。

■自転車は左側通行に限定!!!

12月1日に改正道路交通法が施行され、自転車の路側帯走行が左側通行に限定されました。交通事故全体の2割を占める自転車事故に歯止めをかけることが狙いです。

右側の路側帯を走ると3か月以下の懲役、または5万円以下の罰金が科せられます。

●年末はくれぐれも安全運転を!

12月1日から10日まで「年末の交通事故防止運動」が行われました。何かと気ぜわしい年末のことです。引き続き、自動車、自転車共に安全運転を心がけましょう。

センター無事故継続日数		
今日で	就業中	21日
	就業途上他	157日

平成25年11月30日現在

《びよびよサロン開催の報告》

11月26日広田山荘で今年度2回目のお母さんと幼児の集い「びよびよサロン」を開催。10組が参加し、子



育てのベテラン会員ボランティア8人と紙芝居やふれあい遊びなどで楽しいひとときを過ごしました。お母さん方からは、「子育てイベントをもっとやってほしい。親子とも楽しかった」とのお言葉をいただいています。

《新米についてのお詫びと訂正》

センターで販売している養父市シルバー人材センターの新米の「温石米」(コシヒカリ)を前号では無農薬と記載しましたが、100%の無農薬とは言えないことが分かりましたので、お詫びし訂正いたします。

お米の無農薬とは、種モミを保存発芽させる段階から始まり、稲の育成、収穫した玄米、精米を保管する段階にまで及び、この間一切農薬、化学肥料を使用しない状況を言います。農協から苗を買った時点ではすでに無農薬とは言えず、その後一切農薬、化学肥料を使用しない場合も無農薬とは言えないそうです。養父市シルバーは今年収穫した種モミから苗を作り完全無農薬を目指すそうです。安全安心でおいしいお米作りに真剣に取り組む養父市シルバーにエールを送りたいと思います。

《クリエートにしのみやで作品展》

ららぽーと甲子園の「クリエートにしのみや」で、手づくりチームの作品の展示販売、また、同好会の作品を月替わりで展示しています。(10:00~18:00 水曜日 定休)

■只今開催中 12月24日(火)まで
「書道サークル展」

■12月26日(木)~1月29日(火)
※年末年始除く
絵画同好会「ぎんが展」